

## 平成 25 年（2013 年）の雄阿寒岳の火山活動

札幌管区気象台  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

### ○ 発表中の火山現象に関する警報等

平成 23 年 6 月 7 日 18 時 30 分	噴火予報（平常）
---------------------------	----------

### ○ 2013 年の活動概況

#### ・火口や噴気の状況（図 1～3）

10 月 7 日に実施した上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、北側斜面の地熱域に特段の変化はなく、噴気も認められませんでした。



図 1 雄阿寒岳 写真及び赤外熱映像の撮影方向

この資料は札幌管区気象台のホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/>) や気象庁のホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。



図 2 雄阿寒岳 北側斜面の状況（白点線の枠内は地熱域）（北側上空（図 1-①の方向）から撮影）

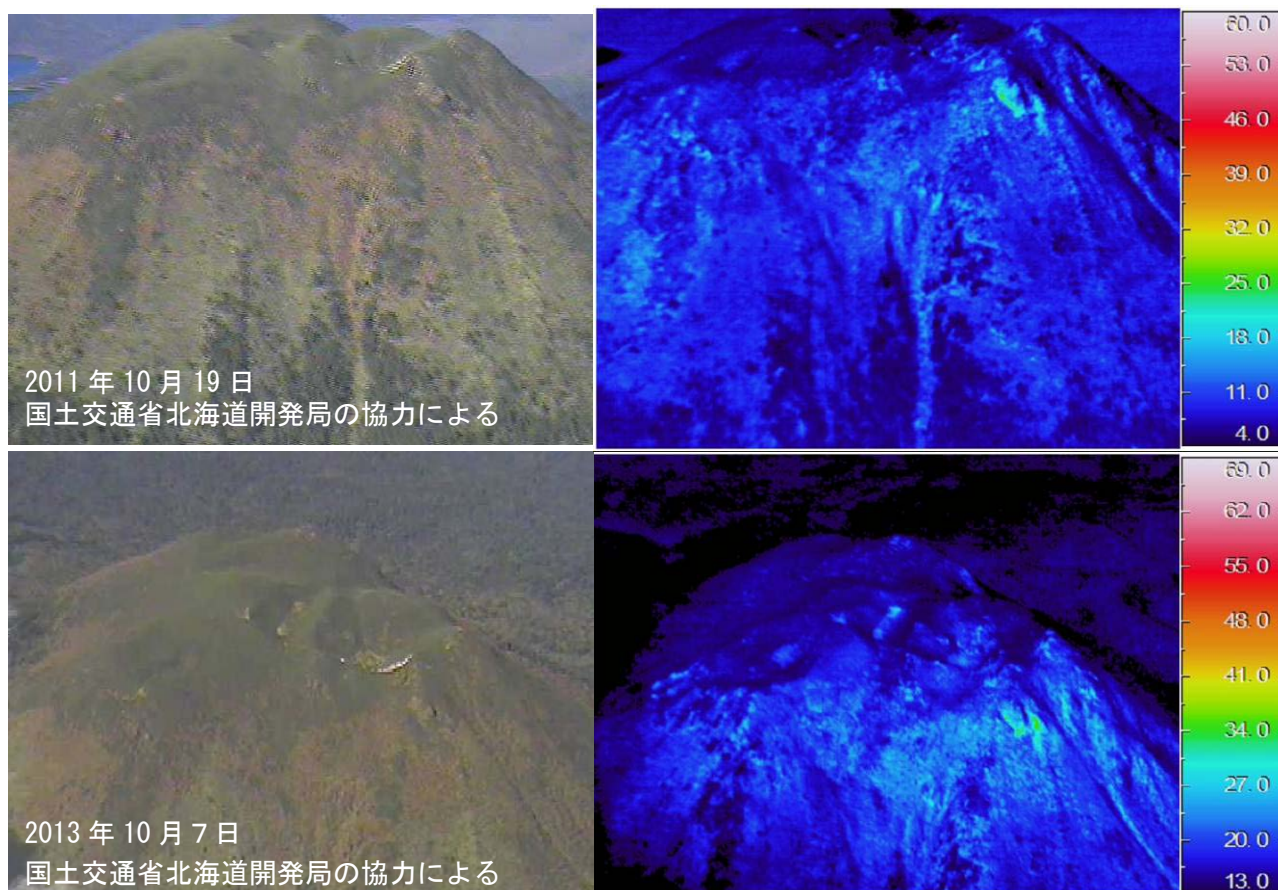


図 3 雄阿寒岳 南東側斜面の地表面温度分布<sup>1)</sup> 上段：（南東側上空（図 1-②の方向）から撮影）  
下段：（東側上空（図 1-③の方向）から撮影）

1) 赤外熱映像装置による。赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を感じて温度や温度分布を測定する測器で、熱源から離れた場所から測定できる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。